

『図書館』の意見の整理・分類

グループヒアリングでいただいたご意見を、
集約&分類を行い、分類した意見について
内容を要約・整理いたしました。

なお、どのグループからのご意見かについ
ては、グループカテゴリー凡例のとおりです。

【グループカテゴリー 凡例】

1部：一般公募グループ

2部：施設利用者グループ

(図書館利用者・他施設利用者)

3部：若者議会グループ

4部：中学・高校・大学生グループ

○図書館の貸出方法や仕組みなどについて

書籍や資料のデジタル化を進め、予約・貸出についてもネットのシステムを構築し、
利便性を高めてほしい。

一般公募、利用者

- ・デジタル書籍を導入して、予約や貸出を簡単にしてほしい。(小牧市図書館のように)
- ・スマホからも予約や貸出できるようにしてほしい。
- ・検索や予約は Amazon のように使いやすいシステムを導入してほしい。
- ・特に、閲覧申込が必要な貴重な地域資料などもデジタル化して閲覧しやすくなるとよい。

AIレファレンス機能や口コミ情報など導入して、興味・関心の深いところまで学べる
ようにしたい。

一般公募、若者議会、中高大生

- ・Amazon のレコメンテーション機能(履歴に基づく AI おすすめ機能)が図書館にあると、
興味関心の深いところまで学べる図書館になる。
- ・受験や資格試験の対策本など、借りて読んだ人のお勧めコメントが参照できたり、貸出数ラ
ンキングなどが参照できると、読む本を選ぶことができる。
- ・本は借りるだけでなく、レファレンスで調べる。

DVDや動画など映像資料、漫画やアニメの視聴環境・貸出が充実すると、若者や親子
利用が活性化する。

一般公募、利用者、若者議会、中高大生

- ・図書館で、音楽や映画など、映像資料が充実し、貸し出せるとよい。
- ・漫画やアニメなども閲覧、視聴できたら若者が行く頻度が高まる。
- ・小さな子ども向けの映像ルームがあると、親もゆっくり本を読む時間ができる。

○空間・部屋・スペースなどについて

これからの図書館には、静かな空間だけでなく、勉強を教え合うことができたり、気軽
におしゃべりできる場所・空間がほしい。

一般公募、利用者、若者議会、中高大生

- ・これからの図書館は「『静かに』本を読んだり、勉強するところ」という先入観にとらわれ
ないものであってほしい。

- ・おしゃべりできれば、勉強を互いに教え合ったり、グループで調べ学習ができる。
- ・子ども達が車座で面白かった本についてワイワイおしゃべりする「ブックトーク」したい。
- ・アメリカの図書館では、ホワイトボードの前でディスカッションできる「スタディルーム」があった。安城のアンフォーレにもある。
- ・しゃべったらダメというイメージがある。ちょっとしたおしゃべりできるスペース。現在の学習室とはちがって。
- ・小さな子どもを連れてお母さんたちも気軽に入ってきておしゃべりできるみんなに開かれた場所にしたい。
- ・図書館は多様な世代が利用する公共施設なので、積極的に「多世代交流の場」にしたい。

絵画の原画や本にまつわる資料・モノに触れたり、閲覧したりすることができる広い展示スペースがほしい。

一般公募、利用者、利用者、中高大生

- ・絵画の原画や、本に出てくる実物などに触れられる貴重な機会になる。
- ・今の図書館の展示スペースは小さくて足りない。いつも予約がいっぱいで使えない。
- ・図書館の展示スペースは観る人も多く、コメントなどがもらえて嬉しい。

本に関する様々なテーマの読書会・イベントを開催する等、本を通じて利用者の交流ができる場所がほしい。

利用者、利用者、若者議会、中高大生

- ・図書館利用者同士がお勧め図書を紹介する機会があるとよい。
- ・大学のゼミのように、話題の本や、難しい専門書などを読み合わせる集まりがほしい。
- ・NHK「100分で名著」のように専門家がわかりやすく解説してくれる講座がよい。
- ・本を通じて軽い悩みを話し合える機会があるとよい。
- ・図書館が「好きな本で誰かとつながる」場、語り合える場、仲間ができる場となってほしい。
- ・本の読み聞かせイベントを「声優さん」のような声のプロを招いて、実施してほしい。

多様な学び、体験、交流ができる講座やワークショップを実施してほしい。また、それが可能なスペースのある施設がほしい。

一般公募、利用者、利用者、若者議会、中高大生

- ・病気、子育て、ドラマ原作本などタイムリーな話題についての講座があるとよい。
- ・同じ関心をもつ利用者どうしが語り合ったり、体験したり、表現したり、学んだりできる講座があるとよい。例えば、この絵本のパンケーキを焼いてみようとか。
- ・図書館のお仕事体験など、図書館そのものや裏側を学べる講座を開催してほしい。
- ・様々な市民活動を知ってもらう場として体験ワークショップを開催したい。
- ・本に書いてあることと連動させ、利用者の「好き」なことを楽しむ場所やイベント開催があると良い。(料理・美術・お茶・手芸など)

○新たな機能・サービスなどについて

託児機能の設置や読み聞かせ会開催など、小さな子どもの子育てに優しい図書館がほしい。

一般公募、利用者、利用者、中高大生

- ・小さな子どもの読み聞かせ会を開催し、学生ボランティアで参加してみたい。
- ・託児スペースがあると、お母さんがゆっくり読書に集中したり、本を探したりできる。
- ・読み聞かせ活動の一環で「赤ちゃんタイム」を毎週設けている。

情報技術（IT）を使った疑似空間体験（VR）で学習できると良い。

利用者、若者議会、中高大生

- ・IT（情報技術）を使って、観光や歴史など疑似空間体験を使った学びができるとよい。
- ・VR技術をつかって、オンライン図書館のような施設。
- ・学校授業と図書館がインターネットで繋がるような「オンライン図書館」などで学習したい。

図書館でこれまでに実施したことのないようなイベント（例えばナイトツアー・ミニコンサート）などを、企画してほしい。

一般公募、利用者、若者議会

- ・「ビブリオバトル」（複数の発表者がおすすめ本を5分で紹介したのち、参加者全員で投票してチャンプ本を決める対戦）を開催する。
- ・図書館のナイトツアー、お泊り読書会、図書館きも試しなど、夜の図書館を使った催し
- ・図書館でミニコンサートを開催する。
- ・古い廃棄本を使ったイベント（ドミノ倒しなど）。童話の世界をミニチュアで再現。

カフェ等を併設し、おしゃべりや飲食しながら本を楽しめる、ゆったりとリラックスできる図書館がほしい。

一般公募、利用者、若者議会、中高大生

- ・年代にかかわらず、図書館でリラックスして休憩や喫茶ができる場所がほしい。
- ・スタバ（スターバックスカフェ）などおしゃべりなカフェを併設して、喫茶しながら本が読める空間がほしい。しかし、スタバは年配の方が利用しにくいことも考えられるかも…。
- ・長時間滞在する際に、喫茶や食事をしたり、打合せしたりもできる。
- ・農協などと連携して、みかんなど地元の農産物を食べたり、買ったりできるカフェがあってもいい。

これまでにない（スペース的に不足していた）さまざま機能や設備が充実した、快適で居心地の良い図書館がほしい。例えば、椅子機の設置、学習室・児童室・読み聞かせルーム等の諸室の拡大、ネット環境の整備など。

一般公募、利用者、利用者、若者議会、中高大生

- ・ 書架のあちこちいたるところにイスや机があると、快適に読書や調べものができる。
- ・ 明るい読み聞かせルームが2つ以上必要。児童室をもっと広くしたい。
- ・ 閲覧室や学習室が足りないので充実させてほしい。静かな部屋も、しゃべれる部屋も。
- ・ 電源コンセント、Wi-Fi などネット環境がほしい。ワークルームにはプロジェクター。
- ・ 県内で一番古い図書館。施設が老朽化して雨漏りしたり、耐震強度が心配になる。
- ・ 蒲郡らしく「足湯」などに浸かりながら、本を読んだりしたい。

図書館は歴史的資料を膨大に持っているから、福祉施設に貸し出すなど、回想法など高齢者福祉に役立てる。

利用者

- ・ 図書館も博物館も、歴史的資料を膨大に持っている。古い書籍や民具などを福祉施設などに貸し出して、回想法に活用して認知症防止に役立てるとよい。

○図書館の環境・立地・外観などについて

ゆったりとした眺めのよい空間がある施設だと、リラックスして読書が楽しめる。屋外には庭園や足湯などがあると良い。

一般公募、利用者、若者議会

- ・ ふるさとの海や山並みを眺めながら読書できる空間がほしい。岐阜メディアコスモスのように。
- ・ 天井が高く、木造で目に優しい読書空間がよい。秋田の中嶋記念図書館のように。
- ・ 緑陰空間でリラックスして本を読みたい。中庭や屋上庭園など。
- ・ 蒲郡らしく「足湯」などに浸かりながら、海などの景色を見ながら、本を読んだりしたい。

デザイン性の高い空間・外観の魅力的な施設であると、図書館に若者もより興味が湧いてくるから、若者利用が促進される。

一般公募、利用者、若者議会、中高生

- ・ 建物が古くて地味だから人気がないのかも。
- ・ 建物が古く建物もぱっとしない、デザイン性のある映える図書館で身をゆだねたい
- ・ 子どもはガラス張りのような明るい空間が好きだと思う。
- ・ モダンでかっこいい図書館。使いつづけたくなる。
- ・ 今の中高生は単に「箱（施設）」を用意しただけでは集まってこない。忙しいし、家でゲームをしている方がよい。すごく魅力的な場所にする必要がある。それは、デザイン性を高めて魅力的なソフトがある場所、つまりゲームに勝てるような場所にする必要がある。グーグルのオフィスのようなかっこよい場所が必要。

図書館の立地場所については、誰もが利用しやすいといった観点で駅周辺にあるとよい。ただし、現図書館の立地場所は津波等の心配がない利点がある。

一般公募、利用者、利用者

- ・現在の図書館は駅から遠くて利用しづらい。
- ・今の図書館は駅から遠いので、駅の近くにほしい。
- ・一宮市は駅ビルに図書館をつくった。図書館は行きやすい場所にほしい。
- ・蒲郡駅の南エリアに、図書館をはじめ、水族館、生命の海科学館、博物館、市民会館を全て、集めて、大きな範囲で一つの講演みたいなようにすると良いのでは。
- ・今の図書館は、東西に長い蒲郡のちょうど真ん中にあり、高台で津波の心配もなくてよい。
- ・図書館の建て替え・移転は、昔からの懸案事項。かつて科学館、博物館と一緒に橋を渡して海の向こうにまとめよう、という構想もあった。まだ津波の心配がなかったころ。

図書館本館に行かなくても、図書館サービスを受けられる環境整備を進めてほしい。

一般公募、利用者、中高大生

- ・市民が歩いて行ける距離に小さな分館が多くあるとよい。学校や公民館や地域店舗に予約本の貸出、返却ポストがあって、簡単に予約ができると便利になる。
- ・Amazonのような便利な予約、配送のシステムがあると図書館から遠くても便利。
- ・移動図書館が巡回して遠方に出向くという方法もある。

○これからの図書館(施設・運営)のあり方などについて

常識にとらわれることがなく、図書館に様々な施設や機能が複合化することで、図書館は多世代が集まる「まちの居場所」になる。

一般公募、利用者、利用者、若者議会、中高大生

- ・富山市図書館は、美術館やカフェが複合する施設になっていて、たくさんの人で賑わっていた。また、企業が雑誌を寄付し、カバーに企業広告を掲載するような「雑誌スポンサー制度」を導入し、民間の力も借りて図書館を運営している。図書館らしくない図書館、常識にとられないものを考えてほしい。
- ・豊川図書館はカフェやプラネタリウムと複合、豊田市図書館は、オフィスや学習塾や店舗と複合し、塾の行き帰りに寄れる。
- ・テストセンターのような機能を設けて、検定試験も受けられるような施設だと非常に便利だと思う。
- ・図書館と他の社会教育施設と融合・協力できると良い。3つぐらいの機能が合わさるのがいいのではないか。
- ・図書館と市民会館の複合を進めるべきだ。図書館は小さく、市民会館は大きすぎる。スペース的なバランスも良いのでは。

- ・岐阜メディアコスモスは市民活動センターと複合し、一宮市図書館は駅ビルにある。
- ・図書館と、生涯学習支援（公民館等）、青少年育成や子育て支援（児童館）などの公共サービスと組み合わせると、多世代の「まちの居場所」になる。
- ・図書館と博物館は郷土資料の保全で共通点がある。連携して企画や展示するとよい。

図書館は、図書館としての目的を重視すべきで複合化はしない方がよい。

利用者

- ・それぞれの社会教育施設の役割や個性を活かせば十分な機能を発揮するので複合化する必要はなし。今ある施設や運営母体にしっかり任せておくことが大事である。
- ・それぞれの施設には目的があり、複合化はそれぞれの目的の良い面の足を引っ張る心配がある。図書館は静かに本を読んだり借りたりできる空間が必要で、賑わいは不要である。
- ・市民会館などの催事施設と複合化すると、イベント時に駐車場が不足する心配がある。

図書館の運営のあり方については、スタッフの専門性が大事という考えや、市民全体で盛り上げていくべきと、多様な考え方があ

一般公募、利用者、利用者

- ・図書館のサービスの質はスタッフの能力に拠るところが大きい。今の図書館のスタッフは熱心で気持ちよく接してくれ、図書館に愛着が持てる。
- ・このごろの図書館は民間が運営するものもある。
- ・図書館など公共施設づくりに、民間・市民・子ども達にも参加してもらえる機会をつくりたい。

○その他さまざまなご意見について

現図書館の目標・状況・特徴・課題など、さまざまなご意見をいただきました。

一般公募、利用者

- ・蒲郡市図書館の目標は、市民に愛される図書館の運営を目指している。
- ・コロナ禍で学習室の利用制限によって、子どもの学びの機会が奪われないようにしたい。
- ・中学・高校生は児童館には居場所がなく、図書館に朝早くから並んでいる。読書や勉強だけでなく中高生の居場所となる図書館にしたい。
- ・蒲郡図書館は、国立国会図書館のレファレンス協同データベース事業への寄与が9年連続の礼状をいただき、マスコミでも取り上げられた。様々なレファレンス事例を提供しているが、例えば「魔法を使えるようになりたい」という男の子の問い合せに、魔法の使い方の本を紹介貸出したら、後日に「魔法の杖ができました。3秒間飛ばます」と男の子から報告があった、という蒲郡の微笑ましい事例が、SNSで最近話題になった。